MDHCだより　NO．６３

三河歯科衛生専門学校　　Ｈ２５．７．７

当園での歯科衛生への取り組み

愛知学泉大学附属桜井幼稚園
園　長　　木　村　順　美

三河歯科衛生専門学校設立の初年度から、桜井幼稚園に実習生を受け入れています。歯科衛生士の素敵なユニホーム姿に変身した実習生に目をみはる子どもたち、手作りのペープサートを一心に見る子どもたち、“歯みがきの仕方”を楽しく学んでいる子どもたちです。６月４日の“むし歯予防デー”に向けての取り組みの一つとして、毎年、継続したいと考えています。

園の取り組みは、他に保健センターの“親子デンタルケア教室”があります。また“フッ化物洗口”の方は、年長組、年中組で年間を通して行っています。その効果があって桜井幼稚園の子どもたちはむし歯が少なく“ピッカピカ”の子がとても多いです。“歯は健康のバロメーター”です。８０歳になった時に自分の歯が何本あるか？
楽しみですね！

１　臨床実習から

１）臨床実習３期まとめ

臨床実習３期が６月１２日で終了し、翌日に３期まとめを行いました。今回は“臨床で活躍する先輩から学ぶ”と“臨床実習についてクラスメイトとの意見・情報交換から学ぶ”をテーマに行いました。まずは今年の３月本校を卒業し、現在シバタ歯科に勤務している熊澤さくらさんと和出望さんから、自分の臨床実習を振り返り、「実習帳は教科書の丸写しではなく、自分の言葉で、その医院で学んだことを図なども書きながらまとめることで、身に付いたことが多かった」など具体的なアドバイスをいただき、その後、同歯科医院に勤務する本校１２回生の鈴木充代さんから「患者さんは実験台ではない。患者さんを第１に考え行動する」「質問をして、積極的に動くと得るものが多い」「コミュニケーション能力を身に付けられるように自ら患者さんやスタッフに話しかけてみる」など指導者の立場からお話をしていただきました。その後、学生が臨床実習１～３期の中で不安に思ったことを紙に書き出し、それについて鈴木さんが１つずつ答えていく方法をとり、身近な先輩から、自分達が実際に感じた不安を具体的でわかりやすく教えてもらうことができ、４期の実習に向けて意欲が高まったように感じられました。

意見・情報交換では、１０の小グループに分かれ、各班別のテーマ「患者さんから学んだこと」などについてディスカッションし、最後に意見をまとめ発表を行いました。グループディスカッションは思考力をつけることや協調性を発揮することでコミュニケーション力をつける目的があり、今回の経験が４期の実習に生かされることを期待したいです。

２）まどかの郷実習(特別養護老人ホーム)

学生感想文　～抜粋～

『看護師さんに付き添い、胃瘻の見学をさせていただきました。１日中ベッド上で過ごし、１日２回胃に直接栄養を入れ、延命している姿を見て、心が痛み、私に何ができるのか考えてみましたが、すぐに答えが見つかりませんでした。しかし、口から摂取していなくても口腔内は汚れてしまい、それが原因で誤嚥性肺炎になる恐れがあるので、まずはちゃんとした口腔ケアができる知識と技術を身に付けたいと思いました。』

『初めて口腔アセスメントを取らせていただき、手際の悪い私に協力し、一生懸命に口腔機能テストを頑張ってくれた入所者の方に感謝しています。今回のＳＯＡＰは実際にプランが実行されることはありませんが、今後、個々の問題をしっかり見つけ、その方に喜ばれるプランが立てられるようにこの実習を生かして頑張りたいです。』

貴重な経験を通し人間の尊厳について考えたり、感謝の気持ちを持って実習を行うなど、内面的な成長が伺われました。

２　学校行事より

全学年合同レクリエーションにて、ボーリング大会を６月１４日に開催しました。優勝学年は２年生でした。どの学年も梅雨の晴れ間に楽しいひと時を過ごし、心と体がリフレッシュできるとともに、親睦も深まったようです。

３　主な行事予定

・終業式　　7／23(火)
・始業式・模擬試験　　8／30(金)
＜２年生＞
・戴帽式　　10／3(木)
・１期臨床実習　10／7(月)～12／18(水)
＜３年生＞
・４期臨床実習　　9／2(月)～10／2(水)
・研修旅行　　10／23(水)～10／25(金)